

岩手県盛岡市の裁判所前にある石割桜
花崗岩の割れ目から育ったエドヒガンザクラの巨木です

2011年4月8日 (財)日本老人福祉財団
103-0012 中央区日本橋堀留町1-7-7
Tel:03-3662-3611 Fax: 03-3662-3656

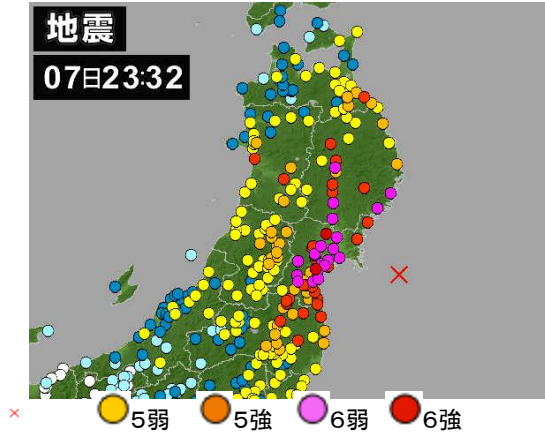
第2次隊は無事 昨夜大きな余震 大槌は震度6弱

地震

07日23:32

「安全を優先し、活動する」(N隊長)

昨夜 23 時 32 分宮城県沖を震源とする M7.4 の大きな余震があり、仙台市宮城野区などで震度6強を記録しました。支援に通っている大槌町や途中の釜石市は震度6弱、第2次派遣隊が宿泊している遠野市は震度5強でした。第2次派遣隊は、遠野市災害支援センター(遠野ボランティアセンター)でレポートを送信し終わった直後、大きな揺れに見舞われましたが、直後に「無事」を知らせる携帯メールが入り安心しました。今朝(8日)N隊長から次のような報告が入りました。「震災支援レポートを書き終え、パソコン作業をしているとき長い時間大きな地震がありました。電気も消えましたがすぐに自家発電に切り替わり浄化センター(ロビーで就寝)だけ電気はつきました。第2次隊4名はあわてることなく冷静に対応し何事もありませんでしたのでご安心ください。建物も被害はありません。現在付近は停電中で電車が止まっています。テレビの電源は入りますが、番組が映らないので情報が不足しています。本日の活動は状況を見て安全を最優先して活動を行います。」



すずらんの湯で入浴介助

第2次派遣隊長レポート②

●今日は、第2次隊最初の自衛隊のお風呂「すずらんの湯」での入浴介助。「私たちの力を発揮できる機会だ。まずは力をつけるために、朝食はカレーとハヤシライスで元気100倍。今日も頑張るぞー！」と出発。

入浴支援

〈Iさん〉

●10:30 自衛隊のお風呂がある小槌の運動公園に到着。N隊長・KTの送迎班とI・Kの入浴支援班に分かれて支援に入りました。

●11:00 最初の入浴者Iさんが来られた。Iさんは全盲で足が上がりづらい。手引き歩行でゆっくりと誘導しパイプイスに座っていただいた。着替えをしているときに「よろしくお願ひします。」と少し緊張気味にお礼を言われていた。しかし、シャワーをかけて差し上げると「気持ちいいな。」と笑顔が見えた。気持ちよくなっただけなのか、「昔はトラックの運転をして全国どこにでも行ったんだ。」「毎日築地さ行って魚運んでたんだ。」など、入浴中にご自分のことをたくさん語っていただけました。また、ご家族のことを伺った時に「今、子供が東京に居るからたぶん東京に行くことになるかもねえ。」と今後のことを感慨深くおっしゃられていたのが印象的でした。

〈Mさん〉

●11:30 二人目の入浴者Mさん。杖を使い歩いて来られた。2日前には足の痛みの訴えておられたので、様子を伺うと「ぜんぜん痛くないよ」と仰っておられ、一部介助で脱衣し、浴槽まで職員付き添いで入浴される。洗髪、洗身など介助し「久しぶりだから気持ちがいい」と喜んで下さる。

●入浴中地震にあった時の事を話して下さり、「自分の家が全部流されて、間一髪だったと振り返り話された。Mさんの言葉からは、何ともいえない震災の被害の大きさが伝わって来ました。その後、髭剃りを希望された為、自衛隊の入浴準備物資で剃刀を探したが無かった。自衛隊員に聞くと言っていないと言われる。すずらん



の湯前の公園で行っていた支援物資の配布の中を探すと1つだけ剃刀を見つけ無事に髭剃りを行いサッパリとされました。自衛隊によれば、剃刀や刃物は万一の事を防ぐ為、用意していないとのこと。

- 入浴後は笑顔で「本当に気持ち良かった。よがった。」と喜んで下さる。避難所に帰る車中では、昼を過ぎていたため「あんたら昼ご飯たべたのかい?」と氣遣って下さり、避難所に着いても「体調に氣を付けて頑張って!」とねぎらいの言葉と握手をして下さいました。反対に私達が励まされ、人の温かさに触れられた一瞬だと感じました。
- 入浴後、ご家族からの希望でもあった、サイズの合う肌着とリハビリパンツを支援物資から探しました。「すずらんの湯」前の公園で支援物資の配布がありましたが、Mさんに合うものがひとつもありません。
- 支援物資担当者に事情を説明すると快く倉庫に案内してくださり、希望に合う肌着類を見つけたことが出来ました。
- 避難所に戻ると、娘さんが肌着やリハビリパンツを見て、「サイズが合うものがあるって本当に助かりました。支援物資の配布はあるが、なかなか合うものが無くて」と話される。なかなかニーズと実際が合っていないと思いました。

ニーズ調査

- 大槌町小槌エリアには、被災された方誰もが利用していただける入浴施設は自衛隊の仮設入浴施設「すずらんの湯」のみ。1日の利用者数は800人を越え(自衛隊員)ますが、高齢や障がいのためお風呂に入れない方がたくさんいるようです。
- 避難所(弓道場)の医師に入浴等お困りの方が居られないか尋ね、ご夫婦で避難されているKさんを紹介される。ご主人が足が悪く一人で入浴する事が辛いとの事で早速明日入浴支援を行う事を約束。

〈余談〉

本日の朝食はカレーライスとハヤシライスだったが、夕食もカレーとハヤシハッシュドビーフでした。野菜もきちんと摂っていますので、ご心配なく。普段よりご飯は食べているかも知れません。

【2011/4/7 23:31】

来週からは聖隷グループチームが遠野に派遣されます!
〈ゆうゆう〉派遣隊は大槌町小槌エリアを聖隷Gチームに委ね
未だ支援の届いていない他の地区へ行く予定です。

派遣隊・本部で派遣先を調査・調整中

4月7日までの募金
累計809万円

東日本大震災救援募金(義援金)募集中

〈ゆうゆうの里〉及び本部事務所に募金箱を設置しています

☆寄付先や用途を指定される場合、寄付金控除のための領収書が必要とされる場合は、事務所へお申し出ください。

☆集まった募金は、日赤、共同募金会、NPOなどに送金し、被災地の救援活動や復興資金に充てます。